

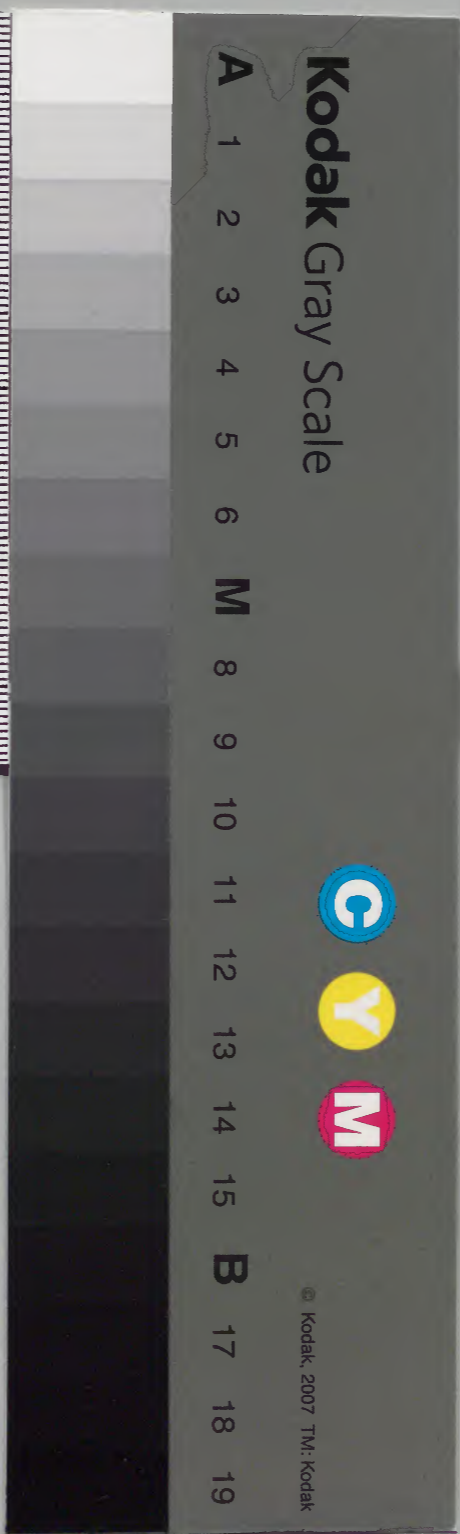
唐土訓蒙圖彙示
州本
十一

內閣文庫		
二 函	一 冊	三 號
二 架	一 冊	三 號
		和 書

大政官文庫		
一 冊	二 架	三 號
一 冊	二 架	三 號
		和 書

內閣文庫	
番號	和 11134
冊數	15 (12)
函號	184 360

典故



清印
本草綱目

唐土訓蒙圖彙卷之十一 艸之上

草木

著 生蒿のこくつか
二三より四六十
葉より我むさ
白も多るるは
少く茎と葉
用神草なり

和名ハコモロコシ
和名ハトクサ
和名ハトクサ

中にも一か二三
十葉地ふ然て
二三人首首
似たりなり林
むさくお葉



此部ハ山石芳蔓草の類とくく
のそと強は

吉祥草 水土
石上に拘る

美人蕉
葉蕪鉄の
色お丹乃
中心一葉
と生は



著草ニアケルナカレ



明治十二年購求



教參 葉

羊蹄に似て根ハ
海艸に似て区

杏參 根ハ

小菜根に似たり

甘草 苗生

してさる一二又葉
櫻の如く七月迄

花と開く奈に
似たり子と後て

知母 四月

まむと開く
葉の如く八月

月実と似たり
根紫藍色 菅蒲
に似て柔潤し



貝母 葉

蕎麦に似て七月
花と開く葉白

色根貝子を
あつひらき如し故
に名て救急

前胡 葉苗

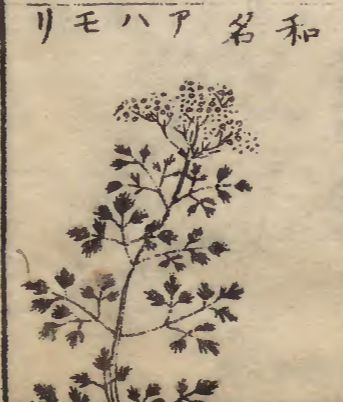
と生し青白色
蒿に似たり初秋

の白芽長三四
甚香羨し一程
紫胡と當ぬ

升麻 苗生

してさる二三尺許
葉麻に似て三

月と似たり
白と紫あり大
小二種あり小ハ
園中よく之てよ



徐長卿 苗の

まむと開く
葉の如く八月

月実と似たり
根紫藍色 菅蒲
に似て柔潤し

淫羊藿 葉ハ

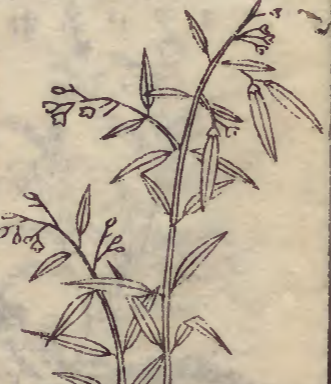
杏に似て上ノ刺
わけて粟稗乃

四月白をといら
く又此ふところり
もわり

貫衆 苗生

して赤く葉大
蕨の如く茎幹

三稜葉綠色小
鶏の翅に似たり



仙茅 葉

まむと開く
葉の如く八月

月実と似たり
根紫藍色 菅蒲
に似て柔潤し

白頭翁 苗生

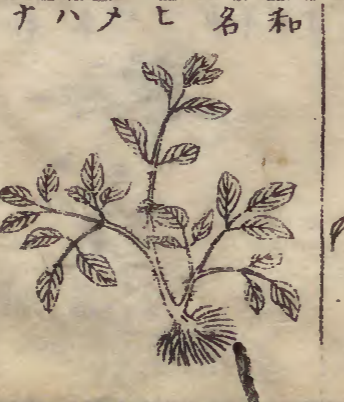
狀白薇の如く
長して茎陽々白

毛あり根のそき
取に白茸ありて
白乳の老翁に似

白前 苗ハ

細辛に似て大
色白く根易し

赤葉の柳に似
たりも元花たり
似たりもわり



白及 菖

一尺許根
葉に似たり茎の
端に一葉と生し
夏むといらふ
七月実を
採り七月実を
採り七月実を

和名 白及



地榆 宿根
一尺生の高三四
尺葉狭細
鋸葉なり七月
実を採り七月
実を採り七月
実を採り七月

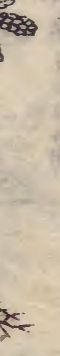
和名 地榆



白鮮 苗生

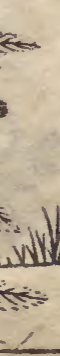
七高八條あり
四月二葉と用て
淡紫色色小蜀葵
に似たり根ハ蔓
葉青に似たり皮の色
黄白なり

和名 白鮮



平地木 高尺
子甚多
巖壑出處に
よく生れ

和名 平地木



白微 葉柳

葉上類は六月
紅花と開く八月
実と採り根
黄色牛膝ノ
類して短

和名 白微



茅藤果 葉ハ
竹ノ子と枝
葉下に生れ
赤と丹砂乃
一重霜雪
松雨の甲に用く

和名 茅藤果



胡黄連 胡国

一生長今處に
あり初生葉は
似たり乾てハ揚
柳の枯枝に似り
心黒く外黄し

和名 胡黄連



金苔子化 一名
高良姜 紫白金
葉の三色あり
諺曰不常金莖
花不得入仙家
と云ふなり

和名 金苔子化



黄連 苗ハ

葉に似て叢生し
一葉三葉と生し
冬も凋れぬ花
色は新しうく
花葉の容は

和名 黄連



秋牡丹 一名
裁て秋花
初ハ淡紅にて後
淡おつた
似たり葉ハ三岐
ありて生れ

和名 秋牡丹



索五口 苗ハ

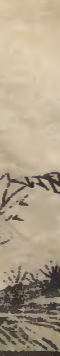
秋冬に似て大
色深きものを
採り七月実を
採り七月実を
採り七月実を

和名 索五口



三七 本名 春苗
と生し夏も三
四八葉あり
勁厚一秋葉
とひらくい系
三石曰故三七
と云ふなり

和名 三七



和名 ワツ



和名 ワツ



萬年青 葉ハ

薺 似て種
く厚し一冬
ありまおし
あつと朱ま

金星草 葉青

多く背陰の石上
に生れ葉長二
尺冬に至て葉
上ニ大星點子
と生に兩にお
し銀色の

骨碎補 根大

木に生一或ハ石
上多くハ背陰の
處ニありこれハ
名ハ孫養と云
折傷と主とい
い名ありし

石菖 莖葉

青くささ一丈人
り葉水柳乃
しく短し多くハ
河岸沙石の
上に生れ

崖櫻 苗の

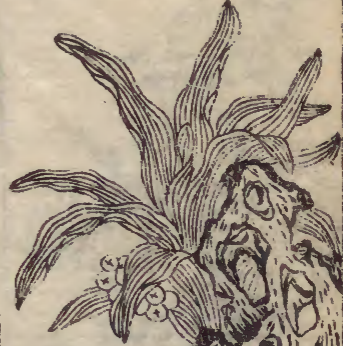
高一丈人己来四
季毛おわり其
根と用也

石長生 葉ハ

巖ニ似又楠より
多ハ山陰石岩
の下に生れ
世ニ石長生と
いふ者あり生
ふところ也

廣野訓考 卷十一

トモヲ名和



景天 葉ハ

馬齒莧とて大ニ
あつとつと
昔より慎火薬と
一物にして形同し
らる大ニ根を
紫背金盃 苗の

高三尺くら

葉の背紫より
花大ニ根を
にぬき

地錦草 苗葉

細弱して蔓
とめて地ニ遍
一莖赤く葉
青一中夏後
盛に ツタラモ地
錦と別り

當歸 春

苗と生一葉
編りて三辨
あり七八月を
とのり芽り
ゆるものなり

肉豆蔻 胡国

より出つ令嶺南
人亦これと云
花實三葉莖一
似て圓く小く皮
紫ニ内の肉辛

白豆蔻 苗ハ

芭蕉と類し
杜若と似て長八
九尺とて光澤
冬夏潤り花
淡黄色実あり

カソイケンヘ名和



白芷 葉

相對し紫色色
潤く三指より
花白く微黄し
伏し入て実と
結ひまねのり

蓬莪 昂

莪木、高二三尺
葉青白色長一
二尺莪荷、類
穂と五月花わり
穂と五月根生

京三稜 春苗

生以高三四尺
葉薄葉に似く
皆三稜わり五
六月花と開く
草に似たり



葶藶 葉

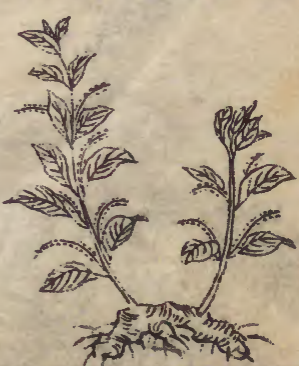
生高三四尺葉
圓く潤く二三寸葉
の如く三月白む
と開く七月子と
結小椀子、軟

鬱金 四月

苗と生し葉が黄
し似く花白く實
紅かり実を
根黄赤し

補骨脂 昂破

破紙かり莖乃
高き三四人葉
薄荷に似て微
紫色實ハ麻
子の如く圓扁



赤令陵香 葉

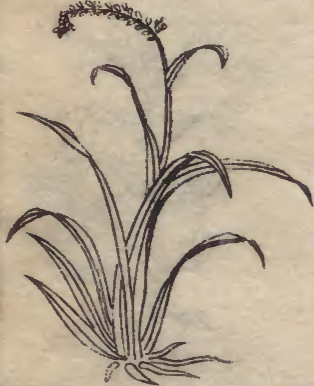
麻の如くあつれ
對に氣ハ麻
蕪の如く七月
花と開て至く
加む

獨頭蘭

苗と似て小し葉
白むといはれ亦
赤脚長鬚の如
鬚とさへ赤一

茅香 三月

苗と生して大麥
又似たり五月白
花と開く又葉
花にわり又実の
ありしをさし有



木香 葉

羊蹄に似て長
大し花ハ菊の如
く又葉山の芋
乃とく此の如と
開く者わり根の
形松骨に似し

杜若 江湖

生以葉ハ赤
二似て花赤色根
赤葉上似て小
花如松骨に似し
赤い花と赤い葉
ありたり

甘沙草 昂

香附子に似て
皮これわり葉
三稜に似て根ハ
附子の如く
毛多し



薄荷 莖葉

根似て尖長
冬と春根
下して去生
夏秋莖葉
暴乾



益智 葉ハ

莖荷に似、高
丈餘其根の旁
1小枝と生、其
花葉ハ種と葉
子ハ葉の



燕雀香 葉ハ

葉に似、少
六月
豆と莖と似、六
形似、故
和ニアルハ藥ニ用テ
ヨロシカラズ



縮沙蜜 苗莖

高良薑 1似
三四人三月
と用、根下に
わり五六月実
とらん



高良薑 春苗

と生、莖葉
苗の如く大なり
高一二尺、わり
花ハ紫色、山
姜の



甘松香 叢

生、葉細く、七
茅草に似、根
極て細、家
八月採、湯浴
すれ、粉香



香薷 似

サ穂、似て葉更
細、十月
とらん、ハ香葉
と作



薊 木に

緑て生、其子
糸の、
と長、三寸、
と、食、辛
く香



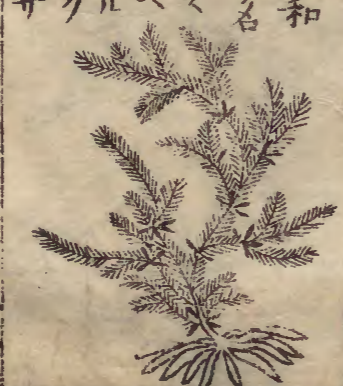
芍薬 花ハ

春末より開、
香あり、白、
葉の、のわり、植
て、障、
と



天門冬 蔓

生、て、
の、
香の、
れ、
わり、
の、



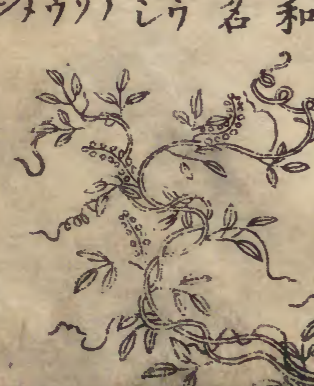
藁本 葉ハ

白、
五月、
七八、
根、



菟絲子 夏

苗と生、
草木、
月、



葎草 葉ハ
 葎麻の如く
 して小く細柳
 わりて花は白
 子も麻子に類
 一猪殃殃



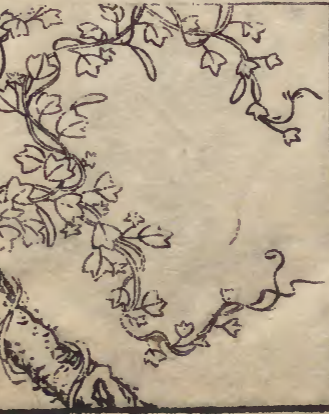
赤地利 春夏
 苗と生し蔓を
 なり草木の上と
 まるく蔓赤く紫
 まるく蒼赤く
 似たり七月白
 といらくし葉の
 下に柳あり



白薬 苗ハ
 苦苣似て四月
 赤莖長
 蒴蘆に似たり
 六月白と開
 八月子とひ



赤地利 春夏
 苗と生し蔓を
 なり草木の上と
 まるく蔓赤く紫
 まるく蒼赤く
 似たり七月白
 といらくし葉の
 下に柳あり



紫葳 春生
 夏枯の蒲葳
 似て紫色長丈
 大者径二三寸紫
 葉蔓に似て根
 皮も此紫色に



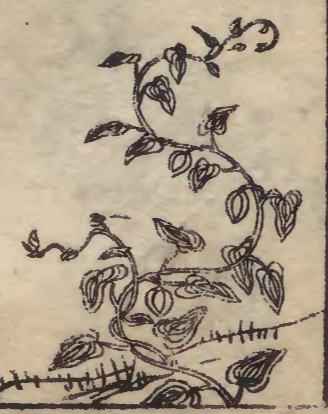
千里光 葉ハ
 菊に似く枝長
 幹圓くして馬
 背に毛わり秋
 莖葉と生して
 花わり黄色



使君子 三月
 花と生し淡
 色久し深
 五瓣わり六月
 実と結ぶ大
 子一敷



馬兜鈴 苗生
 して蔓の如く
 葉山芋に似り
 六月実と開
 七月実と結ぶ
 大さ終乃



鐵線 鏡
 州と生し三月
 根とすり用の
 土人腫毒を
 消し



天壽根 台効
 生し毎歳
 土貢り
 性涼
 甚胸膈の煩
 熱と治す



威靈仙 生し和
 州と生し三月
 根とすり用の
 土人腫毒を
 消し



威靈仙 生し和
 州と生し三月
 根とすり用の
 土人腫毒を
 消し



白英 蔓

生うして葉ま
く白毛わり夏
花されながら
その実おとへ
赤

何首烏 春苗

と生れ山芋の如く
其蔓竹木に延び
夏秋黄白花と
同く子に稜わり
秋久根と
大ハ拳の

番薯 以後

近年より多し
さつて利多し合
して味よく人々
喜わりうらわは
と等なり
と等なり

南瓜 實と

むすふ圓うて
西風のく色赤
一葉も大蔓
くいあ

金我鳥足虫 瓜の

色淡黄うて形
我鳥の卵のく
味も其美なり
童兒のそむを
顔とあくものこ

西瓜 實と

結ふ圓うて
のく色
加し子合色又
黒さわり
赤カララ上
形少小ブリナリ



通草 木通

葉石葦に似て
三葉相對り
花白く實小木
似の如くうら
取券なり

眉兒豆

とうと秋の事
りりく實多
く花紫なり
実くうら
か

山豆根 蔓生

豆根のく
まくと冬も
八月より用の
一様小塊の如
かりわり

栝楼 蔓

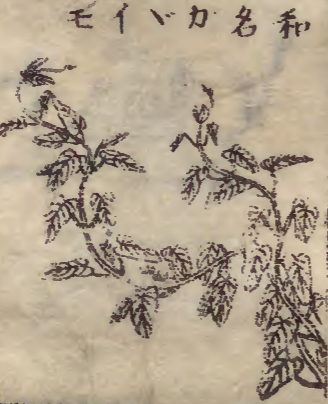
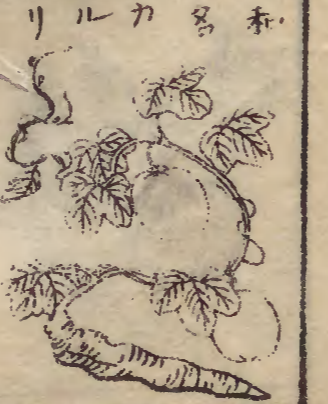
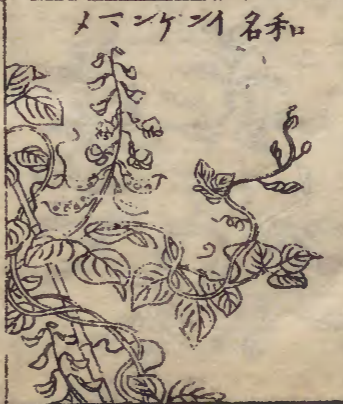
生に細く
の如く細花七
月より実じ
の下に在る拳の

蘿摩子 藤

生うて葉厚し
あれとつら
汁あり子ハ
瓜素味なり
名羊角菜

石南藤 天台

山中に生れ其
苗のびく木上
ときよ四時迄
かま



獨用藤 施刃

に生け四時葉
わりの花は
葉上に刺
わりの花は

瓜藤 四時

葉わりの花は
ごうに
時を

施刃加生

會春藤 台加

に生け苗蔓を
木上
冬夏青
入葉と
薬入



血藤 葉

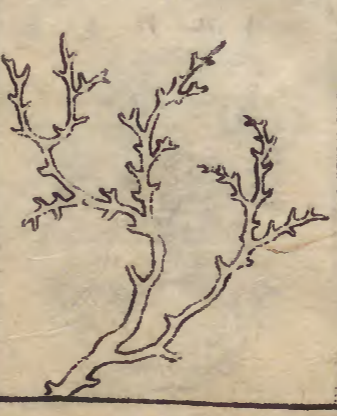
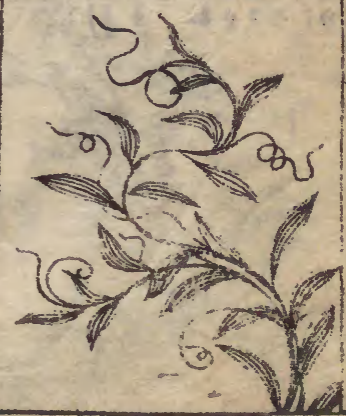
蒲蘭の如
根ハ大指乃
如一其色黄
五月

鉤藤 葉

細長く葉間
刺わりの
溝の

白稜藤 台加

に生け春苗を
生け蔓木上
とま
薬入



祢波藤 天台

山中に生け其苗
蔓木上と由
四時つに
わり土人其葉
と

列節 苗葉

俣に丁公藤に
似り花実
九月

洛茨 雞豆

蔓起て七月
の比蕃花
葉圓て光潤
灼熱冷へ
實熟て食
物とす



落鳥木 蔓

生て木と由
葉形茶に
似り花實
四月

百部 春苗

と生一尚香葉
二入ころ実と
ひ

石合草 其苗

葉わりむなし
その葉乃味
と



我鳥抱山林

の石に附て
生一蔓と云
葉大豆に似
根、菜服一
似り大小わり

木鼈子 春苗

と生一蔓と云
四月黄むと生
六月實と結み
松葉に似大
其核鼈子似
ゆへ名つく

千歳薬 葉ハ

葡萄とてその
葉白けわりて
根一尺月と
ひら七月ま
とひす

麻黄

苗と生一夏長
一尺一尺と上
上に葉むわり
実と結る百合
辨の

地黄 二月

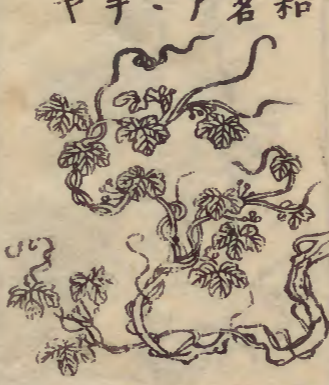
葉と生一丈
布て車前
似り葉上り
離文あり花
沈麻花に似て
此葉なり

葫蘆巴 春苗

と生一夏子と結
秋至これと
此種海南諸
島に出



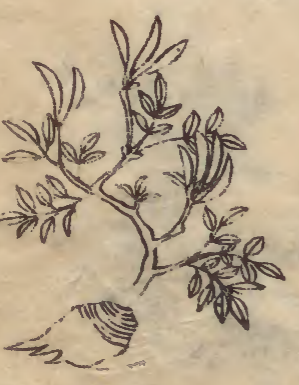
ニチ一名和



ヤチ一名和



サクトラハカ名和



乳根 蔓生

りて長二三尺
葉多うて三葉
あり葉と柄は白
汁は根ハ蘿蔔
のくくして根を
又丸くありむら
れと備

大青 苗高

三尺ころり 莖石
竹類一葉圓
長色石紫
馬蔘に似り
根黄色なり

小青 三月

花と生れそ
月葉とより福
州の土人生
つて碎て瘡
を治

紫苑 苗と

生一其葉三四
相つたり五六月
のうちに葉紫白
花とかりくと
倍と云一根と

雞臑兒 苗の

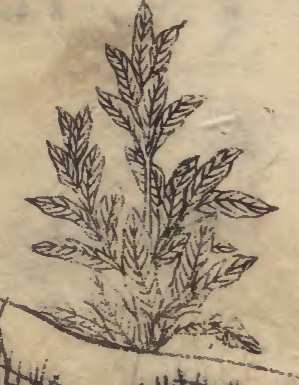
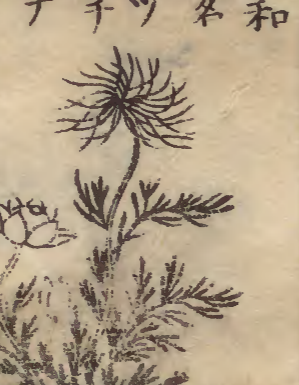
高七八寸細く
鋸歯硬厚く背
白一黄むと兩
根ハ指の太り
一名ハ鬮白草

九牛脚 二月

苗生一独莖
高一尺葉艾
似て圓く長
背に白毛あり
面青

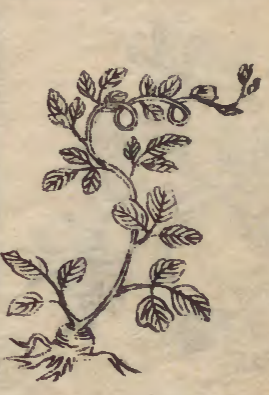


シジニルツ名和



陸英 春苗

と抽て莖節
り節の同枝
葉と生れ大イ
水芹に似る春
夏菜とトク



水葵 池沢

及の河海もに
生れ海人呼て
牛蒡の蜀郡
の人甚花と採
て面薬に合れ



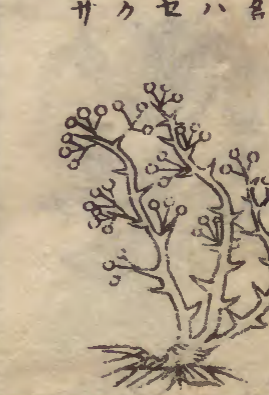
白芨 葉ハ

汎濫 似て小
其形驚飛了
似り根ハ慈姑
のく小園根
み水



穀精草 穀田

の中生に葉
節としに青
根花並に白色
一名戴星草
云ハその葉細
く花白く圓に
星に似る故



曲節草 四月

苗と生れ莖イ
節あり七八月
花と生れ荷
に似り子と結



馬鞭草 春苗

と生て根牙に
似り又穀田
敷いて莖圓に
三三二尺三四穂
と抽て



江草 淡水

の地生れ心
草に似て三角
織く席と成
薩島七島ヨ出
改ニ七島ト席ヲ
名ツク



鱧腸 一昂

蓮子草 下濕の
地に生れり二種
何の葉柳に似
光澤ありて馬
齒草に似る二種ハ
桔梗に似る



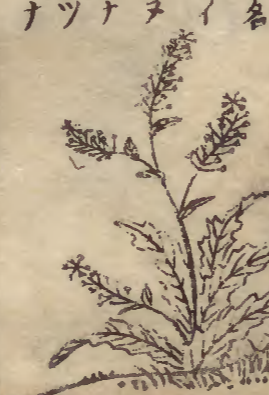
陰地 葉ハ

五月蒿に似る
莖此赤色花小
穂と生れ微
黄細辛に似り



葶藶 苗ト

生れ葉の高六七
寸三月黄砂と
同く角にして
扁小黍粒のこ
起交の後採りこ



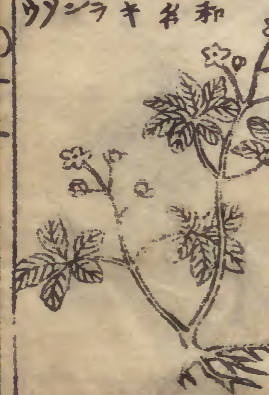
海金沙 初生

して小株と成
る二入七月
採て日中二日
低とて乾く
其砂と紙上



蛇含 土石

の上或ハ下濕の
地生れ莖五
又七葉取れり
葉細く花黄
と佳



青箱子 苗長

一三四尺葉洞
柳に似たり茎ハ
青紅色葉高ハ似
たり七月花を
用ハ上ハ白
下ハ白

敗將 葉取

生ハ一花英色
根此色葉朝
似ハ陳敗豆醬
の氣ハ故ア
名ハ白ハ
コネト云

續斷 甚衆

葉ハ似ハ葉方
葉ハ白ハ葉方
ハ似ハ葉方
ハ似ハ葉方

ウイケノ名和



コヘナミラ名和



ウヤリドラ名和



龍葵 葉

圓く花白く実
牛李子乃加
生ハ多ク熱
豆一煮て合
ヘ

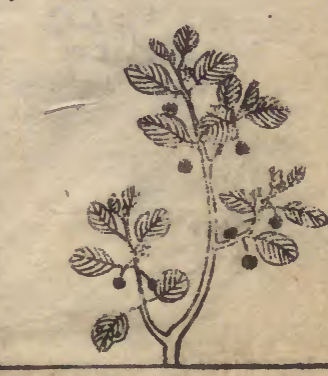
玉不留行 葉ハ

尖小ハ七匙
のハ又撥茶
ハ似ハわり四
月花といハ
葉ハ茎ハ
生ハ

筆頭菜 春初

花と生ハ其形
筆頭ハ
接續草の末
葉の生ハ
いつハ

キツホシウ名和



マシキカキ名和



シクツ名和



火炭母 葉赤

一七葉ハ細
葉ハ似ハ
尖ハ夏白
ハ似ハ秋實ハ
わりハ豆の

海根 山谷

一ハ一葉ハ
馬ハ似ハ根
葉ハ似ハ小

草綿 此草

秋花のハ實の皮
裂ハ綿ハ出ハ
てハ綿ハ出ハ
此草ハ胡桓武天皇の
延暦十八年三河國
岩手人漂着ハ私中
此草ハ綿ハ出ハ
綿ハ出ハ綿ハ出ハ
綿ハ出ハ綿ハ出ハ

和名ミツキ



和名ツキ



和名キ



天名精 夏秋

枝と抽ハ薄荷
のハ似ハ
ハ似ハ
ハ似ハ

次明子 苗生

一ハ高三四尺
六七月花ハ開
黄白色其子青
绿豆の如ク
生ハ

連翹 苗生

一ハ秋長榆葉
の如ク葉赤ハ高
三四尺ハ花
葉ハ似ハ
又一種蔓生ハ

和名コバタフマ

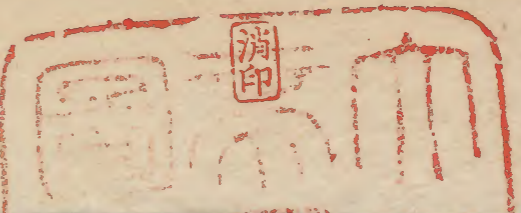


和名コバタフマ



和名コバタフマ





山鐵蕉葉

蕨のこも根

種

霸王樹

胡氏壓

肉菴

西卷
蕨のこも根
のこも根
あり
これ
人根
とスル

和名



丁香加苗

あつて

扶桑

黄花菜
形ハ
和ノ七種

